

令和2年度 緊急浚渫推進事業計画（河川）

都 道 府 県 名 長 崎 県（長 崎 市）
 市 区 町 村 名
 河 川 名 宮 崎 川 水 系 小 崎 川（準 用 河 川）
 担 当 課 室 名 中 央 総 合 事 務 所 地 域 整 備 1 課
 連 絡 先 095-829-1164

事業名	宮崎川水系小崎川緊急浚渫推進事業				
事業の内容 (施工場所(所在地))	長崎県(長崎市)が管理する宮崎川水系小崎川の堆積土砂掘削を行うもの。 (施工箇所:長崎県長崎市宮崎町 ~ 川原町 1箇所)				
実施期間	令和2年度				
事業費 (単位:千円)		事業費	地方債	一般財源	
	令和2年度	6,000	6,000	0	
	令和3年度			0	
	令和4年度			0	
	令和5年度			0	
	令和6年度			0	
	計	6,000	6,000	0	
事業量 (単位:m3)	令和2年度	500m3			
	令和3年度				
	令和4年度				
	令和5年度				
	令和6年度				
	計	500m3			
事業の必要性、 緊急性	<ul style="list-style-type: none"> 宮崎川水系小崎川は長崎市南部の耕作地帯に位置する延長745mの準用河川であり、氾濫等が発生した場合の耕作物への被害は甚大である。 小崎川では、これまでの堆積により流下能力が低下(流下断面が阻害)されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 令和2年度現在、河道内の土砂堆積量は約500m3であり、早期の流下能力(断面)確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。 				
浚渫目標	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度に河川環境に配慮しつつ約500m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。 ※掘削した土砂等については、粘性土であるため、他事業への転用不可。				
河道の状態把握	<ul style="list-style-type: none"> 基本データの収集(水位・雨量・流量等):梅雨時に年1回程度水位を確認。 河川巡視:梅雨時に年1回程度現地の状況を確認。 施設点検等:沿川の自治会や住民からの通報等を受け、随時調査等を実施。 測量・調査:R2年4月に現状把握のため現地調査を実施。 				
その他					